

学科名	建築学科
コース名	
授業科目	BIM演習 2
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	芋田 浩貴
実務経験	有
実務経験職種	建築設計
授業概要	Modelling基礎を学習することを目的とする。前科目の「BIM演習 1」で学習したVectorworksによる建築の3DCGの作成方法やビューポートとシートレイヤを使った図面のレイアウト方法の学習を応用することで、Vectorworksを使ってはBIMを行うことが可能である。設計製図の方法として、従来のような2次元的に製図を行うのではなく、3Dモデル（BIM）を作成し、そこから図面などの各種設計図書を作成することとなり、3次元的な思考をしながら設計を行っていくことができるようになる。授業では各学生が建築のBIMを作成した上で図面・パース等を作成することになるが、最終的には、BIMを自分で建築設計したものをプレゼンテーションする道具として自由に使えるようになることが期待できる。
到達目標	A：Vectorworksの3Dモデリングツールの使い方を理解して、正確に、かつ自由に建築のBIMモデルを作成できる。 B：Vectorworksで作成したBIMモデルから図面等（平・立・断面図、パース）のビューポートを作成し、線の種類を正しく設定し、シートレイヤ上にレイアウトし表現できる。 C：過去2年間の演習で学習したVectorworksの機能を最大限に使って、設計製図課題のプレゼンテーションを仕上げることができる。
授業方法	A：Vectorworksで、3Dモデル(BIMモデル)を作成できる。 B：Vectorworksで作成したBIMモデルから、2次元的に作図せずに、図面等（平・立・断面図、パース）のビューポートを作成し、シートレイヤ上にレイアウトし表現できる。 C：Vectorworksを使って美しくわかりやすい図面、プレゼンテーションシートを作成できる。 D：Adobe Photoshopを使用して、写真の簡単な加工・合成技術を学習する。
成績評価方法	・提出された課題の完成度（80%） ・欠席・遅刻・授業参加度・授業態度などを総合的に判断した平常点（20%）
履修上の注意	・小課題および設計課題提出（合格点到達）かつ規定時数以上の出席を以って合格とする。無断遅刻や欠席は認めない。 ・授業中の居眠りや学生同士の雑談、学習目的外でのスマホ使用行為、無許可の離席等、授業に参加していないと判断した者は欠席扱いとする。 ・課題はすべて自力で作成して提出すること。一部でも他の学生のデータを流用しないこと。提出物の不正を発見した場合、関与したとみなした者は不合格とする。
教科書・教材	授業中に担当教員が作成した資料を配布する。または配信動画を視聴する。

授業計画

第1回	概要説明 画像編集演習②
第2回	BIM基礎演習
第3回	BIM基礎演習
第4回	BIM応用演習
第5回	BIM応用演習
第6回	BIM応用演習
第7回	BIM応用演習
第8回	BIM応用演習
第9回	BIM応用演習
第10回	BIM特別演習
第11回	BIM特別演習
第12回	CAD製図・プレゼンテーション総合演習①
第13回	CAD製図・プレゼンテーション総合演習①
第14回	CAD製図・プレゼンテーション総合演習①
第15回	CAD製図・プレゼンテーション総合演習①